

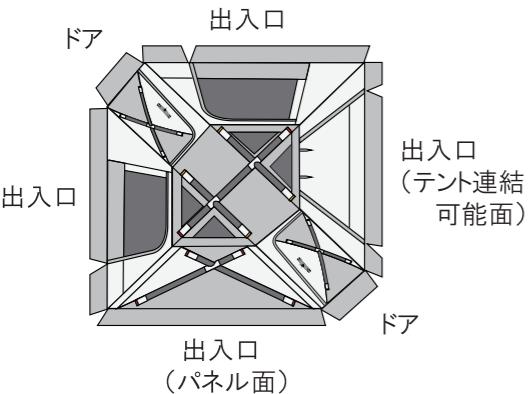
プレミアム PANELスクリーン340-AE

No.71805521

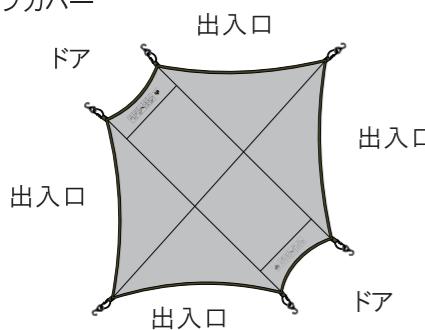
●部品構成表

シート	1張
TOPカバー	1張
フレーム	
メインフレーム	Φ14.5mm×708cm/コの字型(14節) 7075超々ジュラルミン(レッド)×1本
サブフレーム	Φ14.5mm×648cm/コの字型(13節) 7075超々ジュラルミン(ゴールド)×2本
パネル用フレーム	Φ8.5mm×255cm(5節) 6065アルミニウム(レッド)×2本
ドア用フレーム	Φ8.5mm×178cm(3節) 6065アルミニウム(グリーン)×4本
キャノピーポール	Φ16mm×170cm(3節) スチール(レッド)×2本
アクセサリー	ロープ×8本(一部本体に接続済み) ペグ×24本 吸盤式ジョイント×2個 ハンマー×1本 ※サービス品

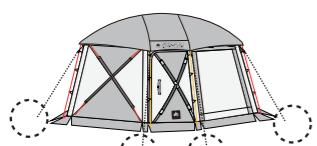
●シート



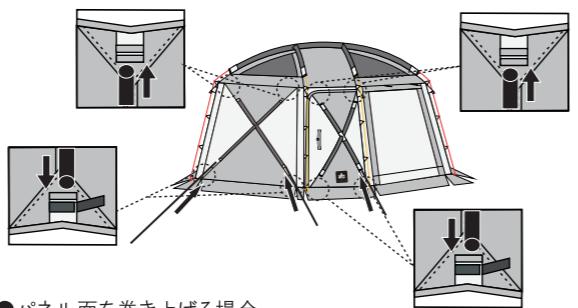
●トップカバー



7)シートに取り付けているロープを解き、下端を地面にペグで固定してください。

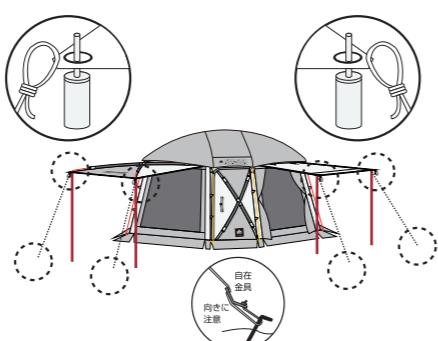


4)前方のパネル面を開け、パネル面を少し持ち上げます。
パネル面にあるスリーブにパネル面用フレーム(レッド/2本)を通し交差させてください。
パネル面四隅にあるポケットに、各々の先端を差し込んでください。
その際、天井側のポケットから先に差し込んでください。地面側ポケットに差し込む際、
差し込み難い場合はポケットのベルクロテープを外すとポケットが開放するので差し込み易くなります。
ドア用フレーム(グリーン/4本/2箇所)も上記同様にセットしてください。

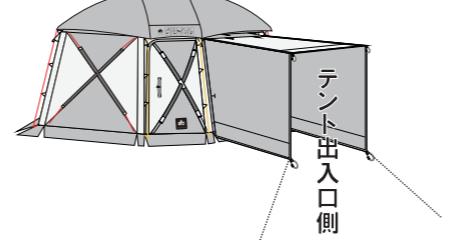


●パネル面を巻き上げる場合
パネル面のX字に取り付けたフレームを外し
当面を巻き上げて、上部のトグルで結束してください。

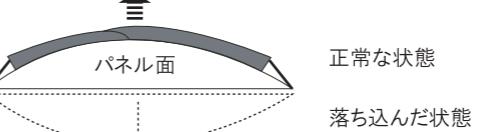
●キャノピーポール設営方法【2面可能】
パネル面を開け跳ね上げ、当面下部のグロメットにキャノピーポール先端を差し込みます。
ロープを輪にしそのポール先端に引っ掛け、ロープ下端をペグで固定します。
下図は、キャンピー設営可能面を示したものです。
付属されているキャノピー用ポールとロープは1セットです。2面同時に設営する場合は別売のポールとロープをお買い求めください。



●テントと連結
パネル面を正面として右側の出入口はテントとの連結が可能です。
当出入口を開き、側面の幕帯を広げ連結するテントに被せます。裾のグロメットにロープを結びテントの形状に合わせテント側地面にロープの裾をペグで固定してください。



●パネル面について
強風時や上下に開閉する際、内側に落ち込む事があります。
その場合、フレーム交差部を引っ張り、正常な向きに戻して下さい。

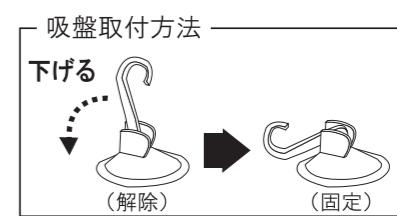


●ランタンフックについて
パネル面内側中央部にランタン吊り下げ用フックが付いております。
※ランタン総重量1kgまで
※電池式ランタンに限る
※ランタンハンドルの形状によりS字フック等別途取付けていただく場合もあります。
※強風時は、ランタンを吊るさないでください。



●車体に連結する場合 ※連結面はキャノピーと同様です。

車体(屋根)幅、形状に合わせて吸盤取付箇所を決定して下さい。
吸盤フックの取付ける前に取り付け場所が凹凸の無い面か確認して下さい。
また、砂や埃を布で拭き取って下さい。装着面に凹凸が有ったり、汚れていると装着できません。
また、装着できても容易に外れますので必ず確認して下さい。
吸盤取付け位置を決め、図のように吸盤を車体に固定して下さい。
その位置に合わせテント本体を移動させ、吸盤のフックをグロメット付ベルトに引っ掛けで下さい。
キャノピー時同様に、キャノピーポールを差し込んだグロメットに吸盤フックを引っ掛けで下さい。



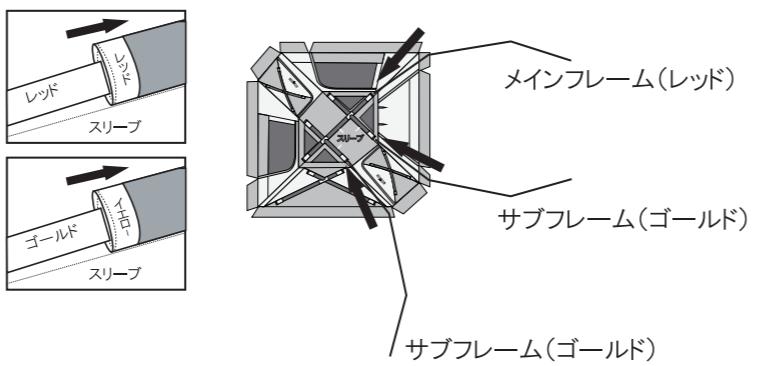
※取付イメージ

取付け、ご使用の際は、車体に傷を付けないよう十分にご注意願います。

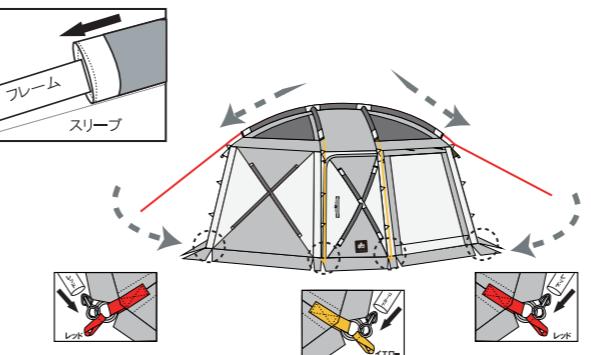
【注意】
設営は必ず2人以上で行ってください。1人で行なうと生地やフレームに不必要な力が加わり、破損等の原因になりますのでご注意ください。
製品に縫製されているケアラベル、付属のテントオーナーズマニュアル、パッケージ上に記載している注意事項をよく読み、キャンピングテントの特性を理解してください。
風向き、日当たり、水はけ等を考慮して設営位置を決めてください。風の影響を受けにくい場所をお勧め致します。

設営方法

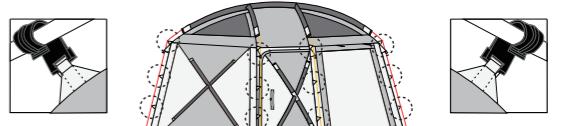
1)キャリーバッグから本体を取り出しシートを表に向けて広げます。
また、全てのフレームを連結させ組立てください。
サブフレーム(ゴールド/2本)を上部のスリーブに通します。
その後、メインフレーム(レッド/1本)を同様に上部のスリーブに通します。
スリーブ先端には、フレームと同系色の生地を縫製していますので確認してください。
フレームを通す際、フレーム先端がスリーブに引っ掛かっていないか確認してください。
フレームは引っ張らず押しながら通してください。



2)各々のフレーム先端を下部隅のリングピンを差し込んでください。
一方の先端も同様にリングピンを差し込んでください。
リングピンのベルトはフレームと同系色です。差し込む前に確認してください。
スリーブ内でフレームが引っ掛かっていないか確認し、スリーブを手前に引きながらフレームを全体的に湾曲させながら『ゆっくり』としならせてください。
中央のフレームは側面で交差させて下さい。当部のベルトで固定してください。
※フレームの先端が、顔や手等に当たらないよう中止してください。



3)2)作業が終了すると自立します。
シート側面にあるフックをフレームに引っ掛け固定してください。



6)『全ての出入口のジッパーを閉め』本体下部にあるベルト、ゴムリングをペグで固定してください。
その際、底面にあるスタンディングテープの捻じれの有無を確認してください。
また、同テープ並びに本体の生地が緩みの無いよう引っ張りながら行ってください。
緩んだ状態で固定した場合、耐風性が大きく低下し強風時にフレームが破損する場合がありますのでご注意ください。

